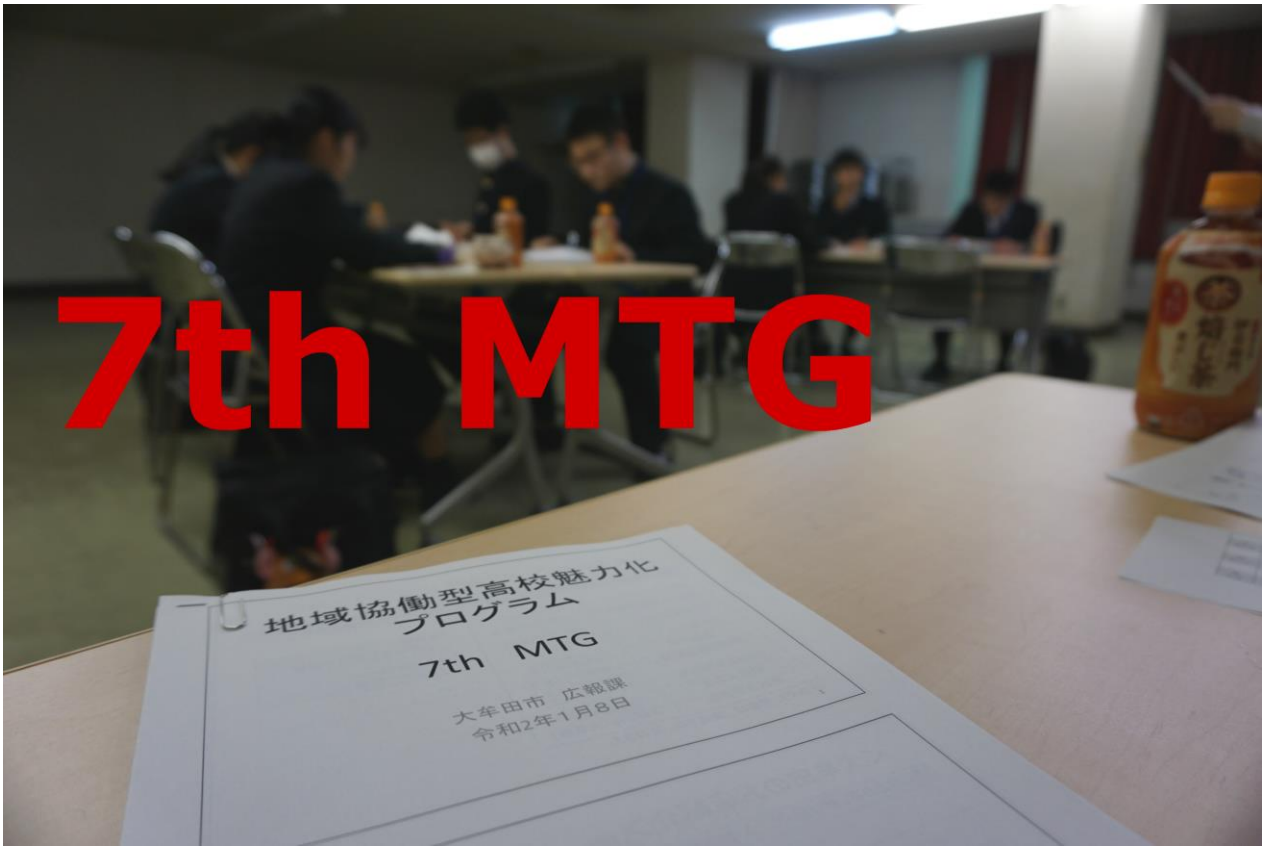
７ｔｈMTG を開催しました！

2020 年 3 月 2 日 お知らせ, 学校法人不知火学園誠修高等学校, 学校法人大牟田学園大牟田高等学校, 明光学園高等学校, 福岡県立三池工業高等学校, 福岡県立三池高等学校, 福岡県立大牟田北高等学校, 魅力化プロジェクトＭＴＧ



こんにちは！事務局です（＾＾）

少し前になりますが、７ｔｈMTG（７回目　会議）を行いましたのでその様子を紹介します:)

▲修学旅行と一部重なり、限られたメンバーでの会議となりました！

今回は、以前の記事で予告していた「江口栄商店とのコラボ」について、具体的に話をすすめていきました。

コラボできそうなこと、コラボしたいこと

以前の記事でも紹介した工場見学＆社用へのインタビューをふまえて、コラボできそうなこと、コラボしたいことをグループワークで考えました。

社長へのインタビューで出ていたコラボのポイントは↓

・江口栄商店は、創業依頼「草木饅頭」しか作っていない。「草木饅頭」の伝統を大切にしてきた。

・以前に比べて売り上げが減少しているため、若者に商品を知ってもらったり、気軽に買いに来てもらえるようにしたい。

・「草木饅頭」として販売するものであればコラボ商品としてあんこや生地を変えたり、パッケージを変えることの提案は可能。

・保存料の添加や真空パックの導入などで、賞味期限を延ばすことは考えていない。

・インターネットや SNS は、不得意で、できていない。

（不得意な人が SNS をして、炎上するようなトラブルも心配なので安易に踏み出せない）

…これらのポイントをふまえて、話し合いを進めていきました！

▲一緒に活動してまもなく１年！チームワーク抜群で話し合いが進みます。

▲グループワークで出た案は、優先順位をつけてまとめてもらい、黒板で発表してもらいました。

グループワークで出た意見↓

１班

優先順位①…箱とパッケージデザインをコラボで作成し、メッセージカードを入れる

優先順位②…学校（市内の高校）で売る

優先順位③…お祭りなどのオープンな場で売る

優先順位④…宣伝動画を作る

２班

優先順位①…学校にアンケートを取り、「買ってみたい」ニーズが高ければ学校で販売してみる

優先順位②…お祭りなどで学生ボランティアが草木饅頭を販売する

優先順位③…街かどで販売する

優先順位④…パッケージにジャー坊を入れる

１班、２班ともに、学校での販売やパッケージコラボなどの案が出ました。

その理由として、↓のような意見がありました。

試食としていただいた「草木饅頭」がとってもおいしかった。今風に餡変更もできると言っていただいたけれど、やはり草木饅頭は「あの味」。
　饅頭の味事態を変えずに売り方やパッケージでコラボができたらよいと思う。

今回訪問したお店は高級感があってとても素敵だけど、「老舗のお店に入る」のは高校生には敷居が高くて躊躇してしまうかも。
　これまで売っていなかった場所や、若者が気軽に少量で買える場所…例えばお祭りの露店や、出店が手続きなどで難しければ、現在の店舗の駐車場スペースで売るだけでも若者が買いやすくなると思う。

お祭りでの販売が可能であれば、自分たち高校生メンバーが直接売るなどのコラボも良いかもしれない

若者が好きな味の餡や生地の草木饅頭を期間限定で作っても良いかもしれない

あえて味を変更しないという意見や、

大人では感じていなかった「老舗の敷居の高さ」という高校生ならではの意見、

「大人の事情」的なことを想像して考慮してくれるなど、たくさんの意見を考えてくれました！！

この日に出たコラボレーション案は江口栄商店さんに渡し、どの案が採用可能か考えていただくことになりました（＾＾）

はたして採用されるコラボとは・・・・・！！！？

今後のリリースをお楽しみに！

こぷろばいトップへ »